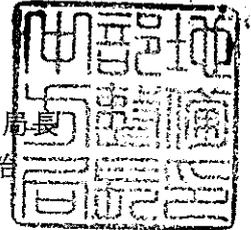


国部整企画第106号
平成21年11月19日

愛知県知事
神田 真秋 殿

国土交通省 中部地方整備局長
富田 英治



直轄事業の事業計画（愛知県関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このほど当局所管直轄事業の平成22年度概算要求予算に関する事業計画をとりまとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、直轄事業に関する情報開示については、今後ともご意見を頂きながら改善に努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。

（事業計画は概算要求を基に作成したものであり、今後の変更があり得ること申し添えますので、ご理解をお願いします。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 企画第一係
（河 川）河川部 河川計画課 計画第一係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係
（公 園）建政部 都市整備課 公園係
（港湾・空港）港湾空港部 港湾計画課 計画係

平成22年度当初 愛知県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
河川事業			8,806	3,375			
河川改修費			5,346	1,782			
一般河川改修			4,211	1,403			
豊川	L=39.1km (築堤・漏水対策他)	334	432	144	大村地区 築堤・漏水対策 L=400m、用地買収 A=0.1ha	大村地区 築堤・漏水対策 L=310m 放水路分流堰 耐震対策 放水路耐震設計	前年並み(390~430百万円)
矢作川	L=43.6km (築堤・護岸、河道掘削他)	391	524	174	下流区間 築堤 L=800m、河道掘削 V=60千m3	下流区間 築堤 L=300m、河道掘削 V=90千m3、質的整備 L=400m 分派堰検討	増加傾向(570~630百万円)
庄内川	L=52.2km (高潮堤防、河道掘削他)	1,492	2,271	757	宝神地区 高潮堤防 L=100m 岩塚地区 河道掘削 V=55千m3 岩塚地区 築堤護岸 L=300m 西枇杷島地区 用地補償 9戸、A=0.33ha 志段味地区 公管金 大留地区 公管金	宝神地区 高潮堤防 L=250m 岩塚地区 河道掘削 V=100千m3 岩塚地区 築堤護岸 L=680m 西枇杷島地区 用地補償 11戸 西枇杷島地区 堤防詳細設計	増加傾向(2,300~2,500百万円)
木曾川下流	L=15.5km (築堤・護岸他)	木曾川 656 長良川1,140 揖斐川1,206	984	328	五明地区 築堤護岸 L=1,200m	五明地区 築堤護岸 L=650m	減少傾向(320~360百万円) (増加傾向(3,000~3,400百万円))
特定構造物改築			1,135	378			
庄内川	国道一色大橋 架替他	—	10	3	新橋架設(仮橋撤去、取付道路等)	新橋架設(仮橋撤去、取付道路等)	減少傾向(4~5百万円)
庄内川	JR新幹線庄内川橋 梁他2橋架替他	—	1,125	375	西枇杷島地区 用地買収等	西枇杷島地区 用地買収等	増加傾向(1,200~1,400百万円)
河川維持修繕費			2,630	1,184			
(河川維持) 豊川	L=39.1km	—	656	295	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(590~760百万円)
(河川維持) 矢作川	L=43.6km	—	675	304	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(600~760百万円)
(河川維持) 庄内川	L=52.2km	—	567	255	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(510~620百万円) (前年並み(600~740百万円))
(河川維持) 木曾川下流	L=15.5km	—	309	139	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(280~340百万円) (前年並み(1,400~1,800百万円))
(河川維持) 木曾川上流	L=21.7km	—	423	191	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(240~470百万円) (前年並み(3,300~4,500百万円))
			(3,824)	(1,721)			

平成22年度当初 愛知県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み	
			事業費	地方負担額				
河川維持修繕費			74	33				
(建設機械 整備関係)	豊川	L=39.1km	—	20	9 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(9~11百万円)	
	矢作川	L=43.6km	—	10	5 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	前年並み(10~12百万円)	
	庄内川	L=52.2km	—	28 (35)	12 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、排水ポンプ車1台配備(庄内川河川事務所)、建設機械定期点検・修繕 (15)	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(11~14百万円) (減少傾向(15~19百万円))	
	木曾川下流	L=15.5km	—	11 (58)	5 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕 (26)	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(3~5百万円) (減少傾向(19~23百万円))	
	木曾川上流	L=21.7km	—	4 (68)	2 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、排水ポンプ車1台配備(木曾川上流河川事務所)、建設機械定期点検・修繕 (31)	パトロールカー1台購入(木曾川上流河川事務所)、災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	増加傾向(5~6百万円) (前年並み(59~71百万円))	
河川工作物関連応急対策事業費			14	5				
	木曾川下流	2箇所	0.1	14 (77)	5 空洞化対策 立田輪中湛水防除排水機樋管等 (26)	—	—	
総合水系環境整備事業費			719	360				
(河川環境)	豊川水系	下流部干潟再生及びヨシ原再生 1式	40	148	74 ヨシ原再生180m、干潟再生5,000m3	ヨシ原再生L=200m、干潟再生V=5,000m3	前年並み(120~180百万円)	
	矢作川水系	下流部干潟再生及びヨシ原再生 1式	28	—	—	ヨシ原再生試験施工L=300m、干潟再生試験施工L=250m	継続要求(0~130百万円)	
	庄内川水系	清須かわまちづくり 1式	26	180	90	散策路整備L=2,200m	階段1箇所、遊歩道L=1,500m	減少傾向(96~140百万円)
		河口部水辺の楽校 1式				階段5箇所		
木曾川水系	木曾川下流部干潟再生及びヨシ原再生 1式	204	391	196	干潟等のモニタリング調査1式	干潟等のモニタリング調査1式	前年並み(297~450百万円)	
	一宮北部かわまちづくり 1式				緩傾斜堤L=1,000m、基盤整正1式	基盤整正1式		
	東加賀野井地区湿地保全 1式				実験ワンド掘削A=500m2、希少魚類調査等	実験ワンド掘削A=4,000m2、希少魚類調査等		
河川行政管理経費			23	12				
			—	23	12 占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	減少傾向(1百万円程度)	

平成22年度当初 愛知県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
ダム事業			4,966	1,631			
多目的ダム建設事業費			3,286	1,002			
木曾川新丸山ダム	H=123m・L=382m 国道418号付替、県道井尻八百津線他	1,800	1,495 (2,198)	448	工事用道路(原石山線橋梁床版工)、 付替道路(国道418号新旅足橋上部工)等	(別添資料参照)	
豊川設楽ダム	H=129m・L=380m 国道257号付替他	2,070	1,771	547	工事用道路(L=0.6km)、用地補償、環境調査等		
矢作川上矢作ダム	上矢作ダム	—	20	6	地質調査取りまとめ等		
堰堤維持費			837	377			
矢作川矢作ダム	矢作ダムの管理 1式	—	333	150	ダム管理用制御処理装置更新 クレストゲート修繕 等	ダム管理用制御処理装置更新 クレストゲート修繕 等	前年並み(320~330百万円)
庄内川小里川ダム	小里川ダムの管理 1式	—	412 (535)	185	法面保全対策工事 放流警報局舎修繕 等	法面保全対策工事 貯水池管理用通路整備 等	前年並み(400~410百万円) (前年並み(510~540百万円))
豊川寒狭川堰	寒狭川堰の管理 1式	—	92	42	環境調査 等	環境調査 等	前年並み(87~92百万円)
堰堤改良費			843	253			
矢作川矢作ダム	排砂設備、堆砂掘削	310	843	253	堆積土砂掘削 下流河川影響調査 等	堆積土砂掘削 下流河川影響調査 等	前年並み(800~840百万円)
砂防事業			202	67			
砂防事業費			202	67			
庄内川	A=150km2	65	202 (673)	67	砂防えん堤1基、護岸工1箇所 等	(鍛冶ヶ入川第5砂防えん堤、笠原川床固工群、西蔵連第1砂防えん堤、砂防えん堤設計業務、用地取得A=2.5ha 等)	前年並み(180~200百万円) (前年並み(600~670百万円))

注) 「事業費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる事業費(ダム事業は公共費ベース)を記載。
 複数県間で事業費のアロケーションがなされる事業については、同欄括弧内に当該年度事業費の他県分を含む全体額を記載。
 砂防事業の全体事業費は、H22事業内容に係るものを含む、当該水系内で実施中の箇所に係る全体事業費の総額。また、「H22事業内容」の欄の()書きは県外施工。

ダム建設事業について

平成22年度予算におけるダム建設事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにする。

平成21年10月15日に提出した概算要求においては、ダム建設事業の国費計として、対前年度比0.86程度を見込んでいる

なお、10月9日に前原国土交通大臣より、以下のコメントが発表されている。

「平成21年度におけるダム建設事業の進め方などについて、国及び水資源機構が実施している56のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている8事業を除く48事業については、今後、平成21年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。」

平成 21 年 10 月 9 日

平成 21 年度におけるダム事業の進め方などに関する

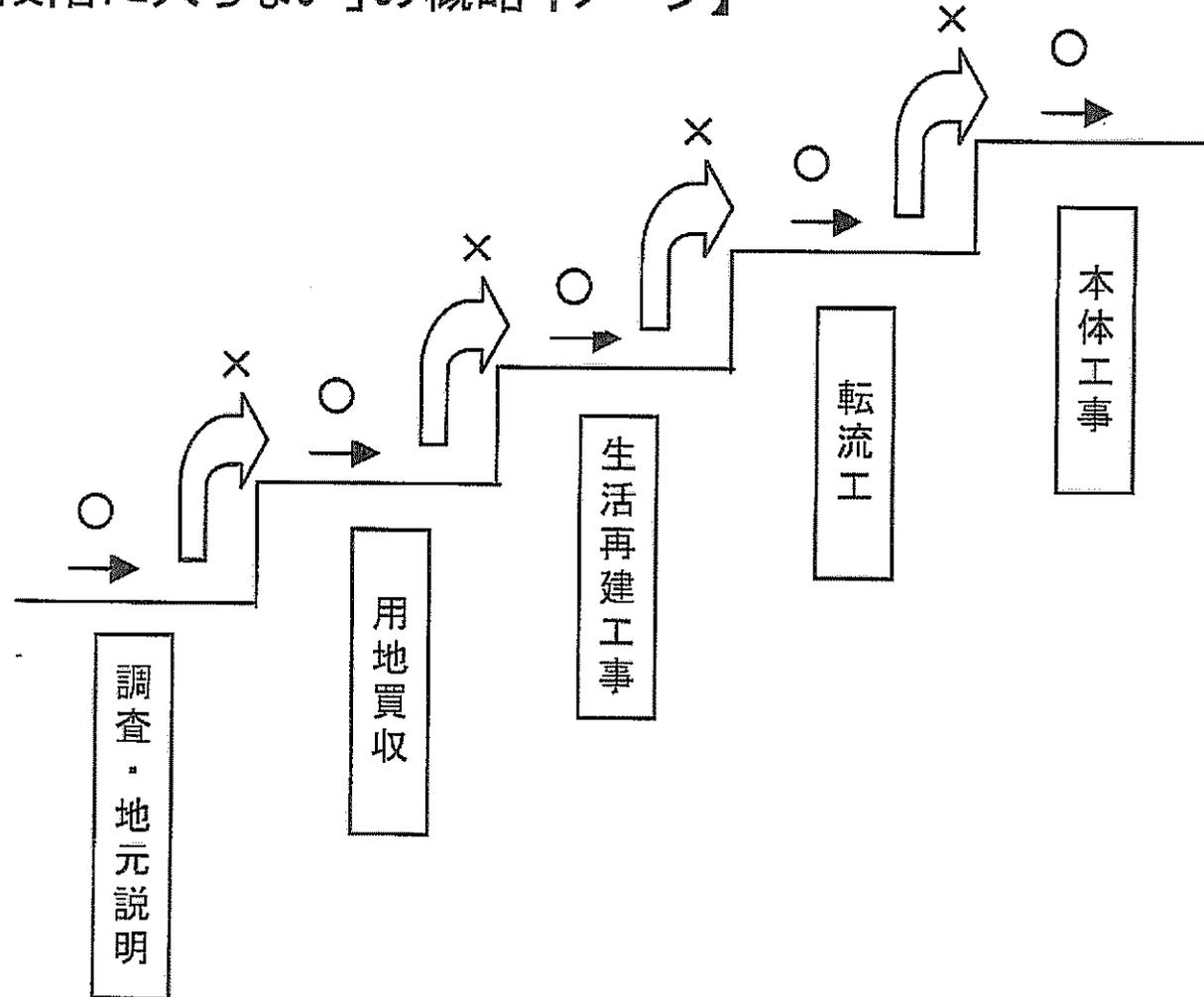
前原国土交通大臣のコメント

1. 国及び水資源機構が実施している 56 のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている 8 事業を除く 48 事業については、今後、平成 21 年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。
2. 道府県が実施している 87 のダム事業の平成 21 年度における事業の進め方（工事の発注を含む）については、各道府県知事のご判断を尊重する。

なお、平成 22 年度における 136（注）の個別のダム事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにすることとしている。

（注）平成 21 年度の 143 事業から、平成 21 年度完成の 6 事業と中止の 1 事業の合計 7 事業を除いたもの

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】



平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 愛知県

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故1種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
	近畿自動車道伊勢線	L=12.0km	1,400	0	0		検討中	検討中	用地進捗率:約 - 事業進捗率:約 1%
一般国道1号	岡崎環境整備	L=5.3km	-	1,628	543	矢作地区用地買収 矢作地区改良工事 矢作橋(L=300m)上部工 八帖地区整備検討	矢作地区改良工 矢作橋(L=300m)上部工	12~13億円程度	
一般国道1号	愛知1号震災橋架替	L=2.0km	110	810	270	蟹江新田地区用地買収 日光大橋施工検討	蟹江新田地区用地買収(再取得)	2~3億円程度	用地進捗率:約 56% 事業進捗率:約 26%
一般国道22号	名岐道路関連	L=23.6km	230	215	72	新川地区改良・舗装工 西枇杷島地区改良・舗装工	地元調整	0~1億円程度	用地進捗率:約 100% 事業進捗率:約 96%
一般国道23号	豊橋東バイパス	L=9.2km	460	4,586	1,529	東細谷IC~七根IC間 用地買収及び改良・橋梁工事 改良設計	東細谷IC~七根IC間 用地買収及び改良工・橋梁工	供用必要額 18~21億円程度	用地進捗率:約 98% 事業進捗率:約 76% 東細谷IC~七根IC L=6.9km (2/4) H23供用予定
一般国道23号	豊橋バイパス	L=17.6km	1,400	9,051	3,017	前芝IC~東三河IC間 用地買収及び改良・橋梁工事 小坂井地区橋梁詳細設計 神野新田~船渡地区橋梁工事	豊橋港IC~東三河IC間 用地買収及び改良工・橋梁工	供用必要額 83~88億円程度	用地進捗率:約 98% 事業進捗率:約 78% 神野新田地区2車立体 L=2.8km (2/4) H22供用予定 前芝IC~東三河IC L=4.2km (2/4) H23供用予定 豊橋港IC~前芝IC L=7.2km (4/4) H24供用予定
一般国道23号	蒲郡バイパス	L=15.0km	970	2,969	990	東三河IC~蒲郡IC間 予備修正設計 用地買収着手 蒲郡IC~幸田芦谷IC間 用地買収及び改良・橋梁工事	蒲郡IC~幸田芦谷IC間 用地買収及び改良・橋梁・トンネル工事	供用必要額 29~31億円程度	用地進捗率:約 38% 事業進捗率:約 19% 蒲郡IC~幸田芦谷IC L=5.9km (2/4) H24供用予定
一般国道23号	岡崎バイパス	L=12.5km	860	250	83	道の駅整備 家武地区道路予備設計	用地管理	0~1億円程度	用地進捗率:約100% 事業進捗率:約 61%
一般国道23号	知立バイパス	L=16.4km	1,200	4,660	1,553	安城西尾IC~和泉IC間 改良・橋梁工事 和泉IC~高棚北IC間 立体化工事 水文調査	安城西尾IC~高棚北IC間 改良・橋梁工事	供用必要額 59~61億円程度	用地進捗率: 100% 事業進捗率:約 91% 安城西尾IC~高棚北IC 4車立体 L=6.4km (4/4) H24供用予定
一般国道23号	愛知23号環境対策	L=29.2km	-	380	127	名四バイパス環境対策 JR在来線交差部遮音壁設計	地元調整	0~1億円程度	
一般国道41号	愛知41号環境対策	L=14.7km	-	10	3	調査検討	地元調整	0~1億円程度	
一般国道153号	豊田西バイパス	L=13.3km	490	226	75	155号立体交差工事推進 環境検討調査	155号立体交差工事	5~6億円程度	用地進捗率: 100% 事業進捗率:約 84%
一般国道153号	足助バイパス	L=4.0km	160	793	264	豊岡地区橋梁工事 改良設計 越田和地区用地買収	富岡地区改良・舗装工	供用必要額 1~2億円程度	用地進捗率:約 98% 事業進捗率:約 99% 豊田市富岡町下切~豊田市富岡町日向 L=1.1km (2/2) H22供用予定

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故1種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道153号	豊田北バイパス	L=5.7km	340	710	237	上原地区道路設計 扶桑勤八地区用地買収	扶桑勤八地区用地買収(再取得)	1~2億円程度	用地進捗率: 0% 事業進捗率:約 4%
一般国道153号	愛知153号豊田地区環境対策	L=13.3km	-	915	305	陣中地区道路詳細設計 陣中地区用地買収	陣中地区用地買収(再取得)	9~10億円程度	
一般国道155号	豊田南バイパス	L=12.9km	790	2,338	779	豊田安城線~国道153号間 改良工事 国道153号~国道155号間 用地調査 用地買収	豊田安城線~国道153号間 改良工事 国道153号~国道155号間 用地買収(再取得)	16~17億円程度	用地進捗率:約 78% 事業進捗率:約 55%
一般国道302号	名古屋環状2号線	L=58.6km	5,300	640	213	東北部区間 勝川・細木地区改良工事 西南部 飛鳥大橋整備検討	東北部区間 勝川・細木地区改良・舗装工	供用必要額 3~4億円程度	用地進捗率:約 99% 事業進捗率:約 92% 春日井市勝川町~春日井市細木町 L=0.8km (2/6) H22供用予定
一般国道302号	愛知302号環境対策	L=58.6km	-	10	3	大治・島井地区遮音壁詳細設計	東北部区間 勝川地区遮音壁工	0~1億円程度	
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路	L=6.9km	420	600	200	東栄地区道路改良工 東栄地区用地買収 佐久間道路の付属物設計	東栄地区改良工	7~8億円程度	用地進捗率:約 79% 事業進捗率:約 11%
一般国道474号	三遠南信自動車道 三遠道路	L=21.0km	1,560	3,500	1,167	名号地区道路改良工 鳳来地区舗装工 三遠道路の付属物設計	鳳来・大島地区改良舗装工 大島橋上部工 名号・大島・三遠トンネル施設工	供用必要額 19~20億円程度	用地進捗率:約 91% 事業進捗率:約 41% 愛知県・静岡県境~愛知県南設楽郡鳳来町 L=6.1km (2/4) H23供用予定
一般国道475号	東海環状自動車道 (豊田瀬戸)	L=26.0km	2,700	440	147	豊田東JCT工事	豊田東JCT 協定必要額	9~10億円程度	用地進捗率:約 100% 事業進捗率:約 93%
一般国道23号	豊川橋買収	-	-	1,390	463	豊川橋買収	-	-	H21支払完了
計				36,121	12,040				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

(注)事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については事業全体として表しており、県・市に切り分けたものではない。

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 愛知県

共同溝整備事業費(交通円滑化)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	豊明共同溝	L=2.4km	98	50	25	本体詳細設計着手(立坑)[新規事業化]	本体詳細設計推進(シールド部)	0.7~0.9億円程度	事業進捗率約1%
一般国道302号	松戸共同溝	L=2.9km	61	30	15	本体詳細設計推進	本体工事着手	2.7~3.3億円程度	事業進捗率約94% L=2.7km本体完成済
計				80	40				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 愛知県

無電柱化推進事業費(電線共同溝)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	岡崎電線共同溝	L=2.8km	14	60	30	本体工事推進	本体工事推進 移設補償	供用必要額 1.4~1.6億円程度	事業進捗率約79% L=1.7km本体完成済 H22年度:L=1.1km本体完成予定 H23年度:L=2.8km供用予定
一般国道1号	瓦町電線共同溝	L=1.5km	10	10	5	本体予備設計着手〔新規事業化〕	関連機関との調整・協議資料作成	5百万円程度	事業進捗率約1%
一般国道19号	勝川電線共同溝	L=10.2km	80	930	465	本体工事推進 移設補償	関連機関手続・協議資料作成	5百万円程度	事業進捗率約97% H21年度:L=10.2km本体完成予定
一般国道153号	豊田陣中電線共同溝	L=0.9km	6	34	17	本体詳細設計推進	関連機関との調整・協議資料作成	5百万円程度	事業進捗率約21%
計				1,034	517				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

【概算要求 事業計画 通知】

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 愛知県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(一種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	三河地区歩道整備	L=800m	1.8	75	25	・工事	・工事	供用必要額0.6～0.7億円	・事業進捗率約65% ・H22年度完成
一般国道1号	岩屋町交差点改良	1箇所	8.0	15	5	・調査設計	・調査設計	供用必要額0.1億円程度	・用地進捗率0% ・事業進捗率約70% ・H23年度完成
一般国道1号	三河地区交差点改良	1箇所	4.8	195	65	・工事	・工事	供用必要額2.6～2.8億円	・事業進捗率約45% ・H22年度完成
一般国道1号	御油駅前交差点改良	1箇所	1.2	99	33	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道19号	瑞穂通3丁目交差点改良	1箇所	8.0	51	17	・用地買収 ・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道22号	伝法寺横断歩道橋	1箇所	2.9	105	35	・工事	・工事	供用必要額1.4～1.6億円	・事業進捗率約50% ・H22年度完成
一般国道153号	陣中町交差点改良	1箇所	6.0	60	20	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	0.1～0.2億円	・用地進捗率約40% ・事業進捗率約80%
一般国道153号	豊田地区交差点改良	1箇所	3.9	120	40	・工事	・工事	供用必要額2.0～2.1億円	・事業進捗率約50% ・H22年度完成
一般国道153号	豊田地区歩道整備	L=300m	1.7	75	25	・工事	・工事	供用必要額0.6～0.7億円	・事業進捗率約60% ・H22年度完成
一般国道153号	明川付加車線	L=1000m	13.0	111	37	・工事	・工事	2.6～2.8億円	・用地進捗率約95% ・事業進捗率約30%
一般国道153号	中金町歩道整備	L=250m	5.6	90	30	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	供用必要額1.0～1.1億円	・用地進捗率約60% ・事業進捗率約70% ・H23年度完成
一般国道153号	梅森西交差点改良	1箇所	3.9	90	30	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道155号	八草町視距改良	1箇所	2.7	12	4	・調査設計	・調査設計	0.1億円程度	・用地進捗率0% ・事業進捗率約10%
一般国道155号	西町交差点改良	1箇所	15.6	90	30	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	2.5～2.7億円	・用地進捗率0% ・事業進捗率約20%
一般国道155号	大坪町歩道整備	L=400m	9.8	111	37	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	0.5～0.6億円	・用地進捗率0% ・事業進捗率約20%
計				1,299	433				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

愛知県の平成22年度の維持管理関係費

愛知県

(単位:百万円)

	平成21年度		平成22年度見込み (事業費)
	事業費	地方負担	
維持管理関係費	6,119	2,753	48 億円 ~ 74 億円

(注) 維持管理関係費とは、維持修繕費、沿道環境改善事業費(修繕)、雪寒地域道路事業費の全体額です。

(注) 平成22年度見込みは、今後の予算編成の過程で変更の可能性があります。

平成22年度都市公園関係予算に係る愛知県における事業内容等

(単位:百万円)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21年度事業内容	H22年度事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	負担額			
都市公園事業							
国営公園整備費							
国営木曾三川公園	計画面積 約6,100ha 供用面積 約242ha	822	958	336	フラワーパーク江南の園路・広場工、植栽 A=約3ha フラワーパーク江南Ⅱ期エリアの用地取得 A=約1ha フラワーパーク江南の実施設計等	ワイルドネイチャープラザのデイキャンプ場の整備 A=約3ha 138タワーパークの門扉整備 フラワーパーク江南の実施設計等	減少傾向(671~862百万円)
国営公園維持管理費							
国営木曾三川公園	計画面積 約6,100ha 供用面積 約242ha	—	603	271	公園維持管理運営 A=約242ha (植物管理、工作物管理、清掃等) 工作物保守点検 公園利用実態調査等	公園維持管理運営 A=約250ha (植物管理、工作物管理、清掃等) 工作物保守点検 公園利用実態調査等	減少傾向(482~603百万円) ^{※1}

※平成22年度事業進捗見込みの額については、平成21年度の負担割合を使用している。

平成22年度概算要求 港湾関係(直轄) 愛知県
 <直轄港湾改修費>

単位:百万円

港湾名	プロジェクト名	事業規模	全体事業費	平成21年度当初事業費		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	平成22年度 事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
三河港	神野ふ頭地区 多目的国際 ターミナル整備事業	水深12m	25,400	1,150	518	航路泊地(-12m)、防波堤(北)	航路泊地(-12m)、防波堤(北)	増加傾向	
衣浦港	武豊北ふ頭地区 多目的国 際ターミナル整備事業	水深12m	11,800	400	180	航路泊地(-12m)	航路泊地(-12m)	増加傾向	
衣浦港	中央ふ頭西地区 岸壁(-12 m)(改良)事業	水深12m	900	50	23	岸壁(-12m)(改良)	岸壁(-12m)(改良)	増加傾向	
計				1,600	720				

※ 負担額は、港湾管理者の全負担額である。